

令和 6 年度 「電源立地地域対策交付金」整備事業機器一覧 愛媛県立衛生環境研究所

電源立地地域対策交付金は、電源地域で行われる公共用施設整備や住民福祉の向上に資する事業に対して交付金を交付することで、発電用施設の設置に係る地元の理解促進等を図ることを目的としています。

愛媛県立衛生環境研究所におきましては、令和 6 年度「電源立地地域対策交付金」により、以下の 14 機器を導入しましたので、紹介いたします。

【環境研究課】



ハイボリウムエアサンプラ

用 途：一般環境大気中の有害大気汚染物質のうち、粒子として浮遊している重金属類及びベンゾピレンの捕集に使用する。

メーカー名：紀本電子工業（株）

型 式：MODEL-120SL

※同機器を 6 台導入



航空機騒音自動測定装置

用 途：松山空港周辺の地域において、「航空機騒音に係る環境基準について」（環境省平成 19 年 12 月改訂）に規定される『環境基準』に係る達成状況を把握するための測定・評価に使用する。

メーカー名：リオン（株）

型 式：NA-39A

※同機器を 4 台導入



微小粒子状物質(PM2.5)自動測定機

用 途：一般大気環境中の微小粒子状物質(PM2.5)の自動測定に用いる。

メーカー名：紀本電子工業（株）

型 式：PM-712

※同機器を4台導入